

2025 茨城県議会議員補欠選挙公開質問

ご回答者お名前 下遠野理香

下記の項目について、お答えください。

1. 当会は 2020 年「東海第二原発の再稼働の賛否を問う県民投票条例の制定」を求め、茨城県へ直接請求を行いました。県議会でも否決されました。この点についてご意見をお聞かせください。

県民投票の執行にあたり、大井川知事は「実務上困難である」などと記していますが、普段の選挙に準じて実施すれば、実務上困難ではないと思います。

2. 今後、東海第二原発の再稼働について同意が求められた場合、県民の意思をいつ・どのように確認すると良いとお考えですか。

県民選挙で確認することは良いことです。東海第二原発に関連した被害を記録した全てを、被害者達の日記や手記を、パンフレットや書籍に記して出版したり閲覧できるようにして、国会図書館にも寄贈し、永遠に記録を残して、類似の被害を 2 度と起こさないようにすることが重要だと思います。

3. 今後、「東海第二原発の再稼働の賛否を問う県民投票条例の制定」が県民から再び求められた場合、茨城県議会議員としてどのように取り組むお考えですか？

「東海第二原発の再稼働」に限らず、社会的に大きな課題が県民投票によっても意思決定できるように、条例を整備することに協力したいです。

社会的に大きな問題が起こる時には、治安も悪くなっているのです。この県民投票が悪に利用されることがないように、不法移民や犯罪に対する取締りを強化する必要があります。

土地泥棒である不法移民は見つけ次第、祖国に強制送還し、祖国の母国語で受刑させるようにしたいです。

日本人が少数精鋭で取り組めば何事も成功すると思います。しかし、なり手が無い分野に、日本語の読み書き、聞き取りも出来ない、詐欺が酷い不法移民がなだれ込み、大切な土地が略奪されて荒れないように、見守らないといけません。